

費用対効果評価における当面（平成24年度）の論点・課題（案）

1. 医療保険制度における費用対効果評価導入のあり方に係る論点・課題

(1) 評価結果の活用方法

医療保険制度において評価結果を下記のように活用することについてどのように考えるか。

- (例)
- ・ 保険収載の判断基準
 - ・ 価格評価への反映

(2) 評価対象とする医療技術の考え方

対象を選定する上で下記のような点をどのように考えるか。

- (例)
- ・ 新規技術と既存技術
 - ・ 財政への影響、革新性、代替性

(3) 評価の実施体制

実施体制についてどのように考えるか。

- (例)
- ・ 実施組織のあり方（行政組織との関係等）
 - ・ 外部機関（試験研究機関、大学等）との役割分担

2. 評価の手法における技術的な論点・課題

(1) 評価手法

評価手法をどのように考えるか。

- (例)
- ・ 医療費以外の費用の取り扱い
 - ・ 効果（アウトカム）指標

(2) データの取り扱い

費用や効果のデータの算出方法をどのように考えるか。

- (例)
- ・ データの収集方法
 - ・ 海外データ取り扱い

3. 平成26年度改定での試行的評価の導入に向けた対象技術

(1) 試行的評価の対象技術の考え方

試行的評価の対象技術についてどのように考えるか。

- (例)
- ・ これまでの議論で費用対効果の観点を踏まえた検討が求められている技術（粒子線治療等）を中心に検討してはどうか。